

## デーブ・ウィギントンは、なぜ狂気のように警告を発し続けるのか？

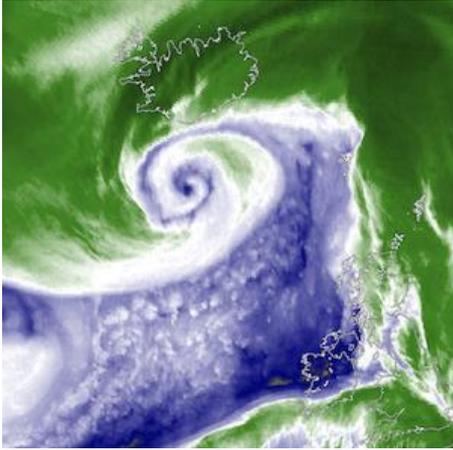
【訳者注 Greatchain】

まず、ここに翻訳引用する、ごく短いが強烈的な言葉と、多数の連続写真をご覧いただきたい：——



我々すべてを覆って閉ざそうと収束している、この破局は、それが現実であるとわかるまで、本物には見えないだろう。もし我々が、何とか間に合って、地球上の生命維持システムの、まだ残っている部分を救出する機会を、少しでも発見するなら、我々は団結して立ち上がり、あらゆる努力を払って、目覚めの一瞬をでも掴まなければならない。こうして警鐘を鳴らすお手伝いをしてくださる、すべての方々にお礼を申し上げます。

Geoengineering Watch Global Alert News,  
February 15, 2020, #236



気象操作、コロナウィルスの爆発、それに際限なく収束する他のファクターは、現代文明と、この惑星の生命維持システムを、どこまでも縮小させている。ペンタゴン（米国防省）は、流行病の隔離センターをアメリカに用意しつつある。この爆発はどこまで悪化するのだろうか？ なぜ WHO（世界保健機構）が生物兵器研究所に関わっているのか？ 雪がメキシコで、バグダッドで、サウジアラビアで降ると同時に、惑星の大半が溶けかかっている。この（左の）写真では何が狂っているのか？ オーストラリアでは、炎が洪水へと移っている。これ以上、悪化することがあるのか？ 同じシナリオが、我々すべてを待っているのか？ Global Alert News（地球警報ニュース）の最新版が下に出ている。



我々に立ちはだかる困難がいかに大きくても、我々は団結して、警報を鳴らし続ける必要がある。すべての人が、いま起ころうとしていることに、全人類を目覚めさせるために、

批判的に戦う必要がある。毎日毎日が貴重なものになりつつある。信頼すべきソースから、信頼すべきデータを得てください。あなたの声を聞かせるようにしてください。

<https://www.geoengineeringwatch.org/how-do-we-stop-climate-engineering-only-way-forward/>

<https://www.geoengineeringwatch.org/introducing-geoengineering-climate-engineering-to-the-uninformed/>

<https://www.geoengineeringwatch.org/climate-engineering-fact-and-photo-summary/>

Dane Wigington

GeoengineeringWatch.org

訳者：——

ご存知の方も多いと思うが、デーン・ウィギントンのサイト GeoengineeringWatch を、私は数年前から知っていて、何度もここで取り上げている。この写真からわかる通り、彼はたゆまず必死の努力を続け、いかに我々が、地球的な危機に直面しているかを、訴え続けている。サポーターは増え続け、最後まで諦めない、彼の不屈の精神を人々は学び続けている。最近では、1時間近いスピーチを、毎日行っているようである。

彼の古い歴史を多少とも知っている私から言えば、彼も（私同様）「人類の敵」と言えるようなものを、初めから認識していたわけではない。しかし時間とともに、「まさか」と思っていた、そのような巨悪の存在が、（これも私同様）否定できなくなって、彼は怒り始め、今日に至っている。

「ケムトレール」という有害物の存在を認める人は、今でも多くはない。それは「あのような物はいつでも存在し、これを誰も話題にしない」からだと思われる。実は、私の家人もそうで、「それなら証拠を検索してみたらどうだ」と言っても、積極的ではない。どうやら、そのような人々は、かなり多いように思われる。どうかこの機会に、この尊敬すべき著名人のビデオを見ていただきたい。英語を聞く能力は気にしなくてもよい。多数の写真の他には、彼の早口の熱弁の、迫力が伝わるだけでよいと思う。因みに、ケムトレールをわざわざ「飛行機雲」と説明した大新聞がある。いかに我々が、つくられた空を本物と信じて暮らしているかがわかるだろう。

——以上